

胡蝶蘭の植え替え方～お花が終わったら～

Akabira Orchid

赤平オーキッド株式会社

〒079-1273 北海道赤平市白川町西6丁目28番地

TEL 0125-32-6331

FAX 0125-32-6330

URL <http://akabira-orchid.jp/>

胡蝶蘭は何度でも咲かせることができるお花です。
2年に一度は植え替えを行い、繰り返し咲かせましょう！



YouTubeアカウントにて
← 植替え動画も配信中！



数カ月後...



胡蝶蘭は数カ月でお花が終わってしまいますが、花後の管理次第で、何度もお花を楽しむことができます。1株ずつ植替えて、繰り返しお花を楽しみましょう！



まずは花茎を切ります。節を残して切ると2番花が咲くこともあります。いい花を咲かせるため、節を残さず株元から切り、その株を休ませることをお勧めします。



株元から花茎を切ったら支柱などを取り外し、株を取り出します。この時、株は1株ずつポリポットに入っており鉄線等で固定されているので慎重に取り出します。



ポリポットは空気を通さず、根腐れをおこしやすいです。植替えの際はポリポットから取り外し、1株ずつ通気性の良い素焼き鉢に植え替えます。



根を傷めないように注意しながら、古い水苔を取り除きます。この時、前日に水やりをしておくで、根や水苔が柔らかくなるため、水苔がほぐしやすくなります。



張りのある緑色や白い根は残し、黒や茶色くなった根や、皮状のもの、針金状の根をハサミで切り落とします。ハサミは使用前に消毒しておきましょう。



大輪胡蝶蘭には4.5寸～5.0寸の素焼き鉢を使用します。水苔は根の中心部分に野球ボール状に丸くして入れ込み、根で包み込みます。さらにその上から水苔で包み込むようにして素焼き鉢にしっかりと硬めに植え込みます。



植え替え後、10日過ぎから水やりを行います。1ヶ月経過後は、市販の洋蘭用の置き肥や液肥を与えましょう。用法と用量を確認し、与えすぎには注意しましょう。